



# 清掃工場はどんなところ？



わたしたちの日常生活で発生するごみは、収集・焼却処理などを経て、東京湾の最終処分場に運ばれます。清掃工場は、可燃ごみを焼却し、ごみの体積を減らすことにより、貴重な最終処分場を長く使うために重要な役割を担っています。新宿区には、清掃工場がないので、他区の清掃工場に可燃ごみを搬入しています。今回は、新宿区の可燃ごみが最も多く搬入される新江東清掃工場を紹介します。

【問合せ】新宿清掃事務所業務係 ☎ (3950) 2923へ。

工場全景



中央制御室



工場の施設を運転・監視します。

プラットホーム



収集車のごみをゴミバンカへ投入します。

## 新江東清掃工場を見学できます

- ▶ 団体見学 (10名以上) …新江東清掃工場 ☎ (5569) 5341へ。
- ▶ 個人見学 (9名以下) …東京二十三区清掃一部事務組合総務部総務課文書広報係 ☎ (5361) 3616へ。

新宿区役所本庁舎・第1分庁舎・第2分庁舎の代表電話は、☎ (3209) 1111です。

清掃工場では、可燃ごみを焼却処理しています。可燃ごみの焼却処理は、ごみの体積を約20分の1に減らすとともに、細菌や害虫を焼却し、においをなくす衛生的にもすぐれた処理方法です。

新江東清掃工場は、ごみの焼却時に発生する環境への負荷の低減と熱エネルギーの有効利用にも努めています。

## ◎新江東清掃工場の概要

新江東清掃工場では、15年度に新宿区で収集した可燃ごみの約40% (約30,000トン) が搬入されました。

【所在地】江東区夢の島3 【焼却炉】全連続燃焼式火格子焼却炉…1日当たり600トン×3基  
 【竣工】平成10年9月 【ボイラー】加熱器付自然循環式水管ボイラー…最大蒸発量、1時間当たり  
 【敷地面積】61,000平方メートル 121.3トン×3基  
 【焼却能力】1日当たり1,800トン 【タービン発電機】抽気復水タービン…1時間当たり50,000キロワット×1基  
 【煙突の高さ】150メートル 【集じん設備】バグフィルター型ろ過式集じん器…処理ガス量、1時間当たり  
 【ごみバンカ】約45,000立方メートル 最高200,000立方メートル (0°C・1気圧の状態) ×3基

## ◎新江東清掃工場の特徴

- 自動化・省力化が進んだ工場  
最新のコンピューターシステムを導入し、ごみ搬入車の計量やごみの燃焼などを管理し、安定的な操業を行っています。プラント操作および設備運転は中央集中管理方式とし、すべて中央制御室で行っています。
- 最新の公害防止設備を導入  
排ガス中の塩化水素・ばいじん・硫酸酸化物・水銀のほとんどを除去しています。また、ダイオキシン類についても、燃焼管理の徹底やダイオキシン除去設備により国の規制値よりもはるかに低い水準に保っています。

- 熱エネルギーの有効利用と周辺環境との調和  
ごみの焼却により発生した熱エネルギーを利用して、蒸気タービンで発電を行うほか、近隣の公共施設に熱を供給しています。また、工場の屋根に降った雨水をトイレの洗浄水などに再利用しています。建物のデザインは、海に浮かぶヨットをイメージしました。また、施設周辺の緑化を進めるなど周辺環境との調和を図っています。

- ISO14001環境マネジメントシステムの導入  
ISO (国際標準化機構) が定めた環境マネジメントシステムを施設運営に取り入れ、汚染物質の削減、省資源・省エネルギーの取り組みなど、操業に伴う環境への影響に配慮しています。

### 困ります！

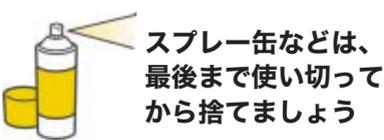
新江東清掃工場では、本来ごみとして処理ができない化学薬品や花火などが搬入され、火災や機器の故障が発生しています。故障などで工場が停止すると、ごみの処理ができなくなり、皆さんが困ることになります。ごみは分別し、正しく出しましょう。

清掃工場では可燃ごみの適正な中間処理に努めています。しかし、その焼却灰が運ばれる新海面処分場は東京湾に造ることができる最後の最終処分場です。

わたしたちは、この最終処分場を少しでも長い間使うことができるように、これまで以上にごみの発生の抑制に努めなければなりません。

リサイクルの前にはできること、「リデュース (ごみになるものを減らす)」「リユース (繰り返し使う)」を実践し、ごみの発生を抑制しましょう。

## 一口メモ



**スプレー缶などは、最後まで使い切ってから捨てましょう**

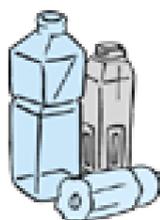
4月29日に、収集した不燃ごみを積み替える施設である新宿中継所で、ごみ運搬用コンテナ内の火災が発生しました。すぐに消火をしたため、大きな事故にはなりませんでしたが、中身が残っていたスプレー缶やライター等が原因と考えられます。スプレー缶、卓上コンロ用ガスボンベ、使い捨てライター等を捨てるときは、中身を使い切ってから不燃ごみに出してください。中身が残っていると発火や爆発の原因になり危険なだけでなく、清掃車等の損傷にもつながります。

## ごみのおいを防ぐためには



ごみのおいが気になる季節です。においは、腐敗微生物菌や酵母、かびなどが生ごみを分解することにより発生します。微生物菌類などは、10~30°Cの温度でよく繁殖しますが、水分がなかったり、塩分濃度が高いと増殖しません。

- ◎生ごみは、水気をしっかり切り、容器のふたや袋の口をきちんと閉めて、涼しいところに置くと、においを抑えることができます。
- ◎長くためこまず、決められた収集日ごとに出しましょう。
- ◎弁当の容器などを捨てるときは、中身はきれいに取り除きましょう。
- ◎びん・缶・ペットボトルなどは、水ですすいで乾かしてから、資源回収に出しましょう。



## 15年度ごみ・資源の収集量 (単位: トン、▲はマイナス)

区分	15年度	14年度	増減	区分	15年度	14年度	増減		
ごみ	可燃	77,105	77,619	▲514	資源回収	古紙	11,094	11,909	▲815
	不燃	22,682	22,975	▲293		ペットボトル	366	338	28
	粗大	1,687	1,705	▲18		びん・缶	3,328	3,353	▲25
	小計	101,474	102,299	▲825		牛乳パック	11	12	▲1
集団回収	6,648	6,416	232	乾電池	23	23	0		
				小計	14,822	15,635	▲813		

※15年度の数値は速報値 (東京二十三区清掃協議会、新宿区集計値) です。  
 ※このほかに、事業者が排出するごみで、廃棄物処理業者が回収し清掃工場に搬入するごみもあります。

## 行ってみました「集団回収現場」⑦

### グリーンヒル新宿管理組合

グリーンヒル新宿は、都営大江戸線東新宿駅の近くにある、約130世帯が入居しているマンションです。平成5年から集団回収を始め、10年以上継続して活動しています。管理組合の清掃担当者の方は、入居者の方が出したびん・缶・古紙・古布などの資源を倉庫に保管しておき、月1回の回収日に玄関前に出します。回収日には、回収業者の車が2台来て、玄関前のびん等を積む車と、奥の倉庫に保管された古紙類を積む車とに分かれ、それぞれ手際よく、トラックいっぱい積み込みます。管理人の方や、清掃担当者の方は、「入居者の方の多くはきちんと分別してくれていますが、中にはあまり分別していない方もいます。今後、どうしたら協力してもらえるのか、考えていきたいです」と話していました。マンションの管理組合単位での集団回収活動への参加は、保管場所の確保や、管理人の方がいるなどで、地域での集団回収に比べて始めやすいと思います。集団回収は10世帯以上集まれば団体登録できます。マンションの管理組合はもちろんです。町会や自治会、気の合う仲間とリサイクルに取り組んでみませんか？詳しくは、リサイクル清掃課事業計画係(本庁舎7階) ☎ (5273) 3318へお問い合わせください。

